



本番に向けて真剣な表情でリハーサルを行う団員ら＝岐阜市美江寺町、市民会館

17日の「ぎふジャズフェス」出演

「楽市」最終リハに熱

岐阜市民らでつくる「ド、楽市JAZZ楽団」が出演する「第8回ぎふジャズのビッグバン」

ふジャズフェスティバル」（岐阜市公共ホール管理財団など主催）が17日午後2時から、岐阜市美江寺町の市民会館で開かれる。本番を前に9日、団員約30

人が熱のこもった最終リハーサルを同館で行い、本番の流れを確認した。

同団には岐阜市と近郊の中学1年生から60代の男女が所属。同

市出身のサクソホン奏者で、同団音楽監督の野々田万照さん、講師の粥川なつ紀さんらから指導を受け、1年のメインイベントである同フェスに臨む。

ってもいいほど。息の合った演奏をぜひ聴いてほしい」と太鼓判を押す。

団員は、本番の演奏曲「Just Friend」「ラプソディインブルー」などを合奏し、出だしのタイミングや音の強弱を確認。野々田さんは「全員アマチュアだがプロ並みのレベルと言

フェスには、俳優でジャズドラマーの渡辺裕之さんらをゲストに迎え、総勢約50人が出演。チケットは一般2千円（当日券2500円）、学生千円（当日券1500円）で、同館やマーサ21などで販売中。問い合わせは同館、電話058（262）8111。

（生駒美江）